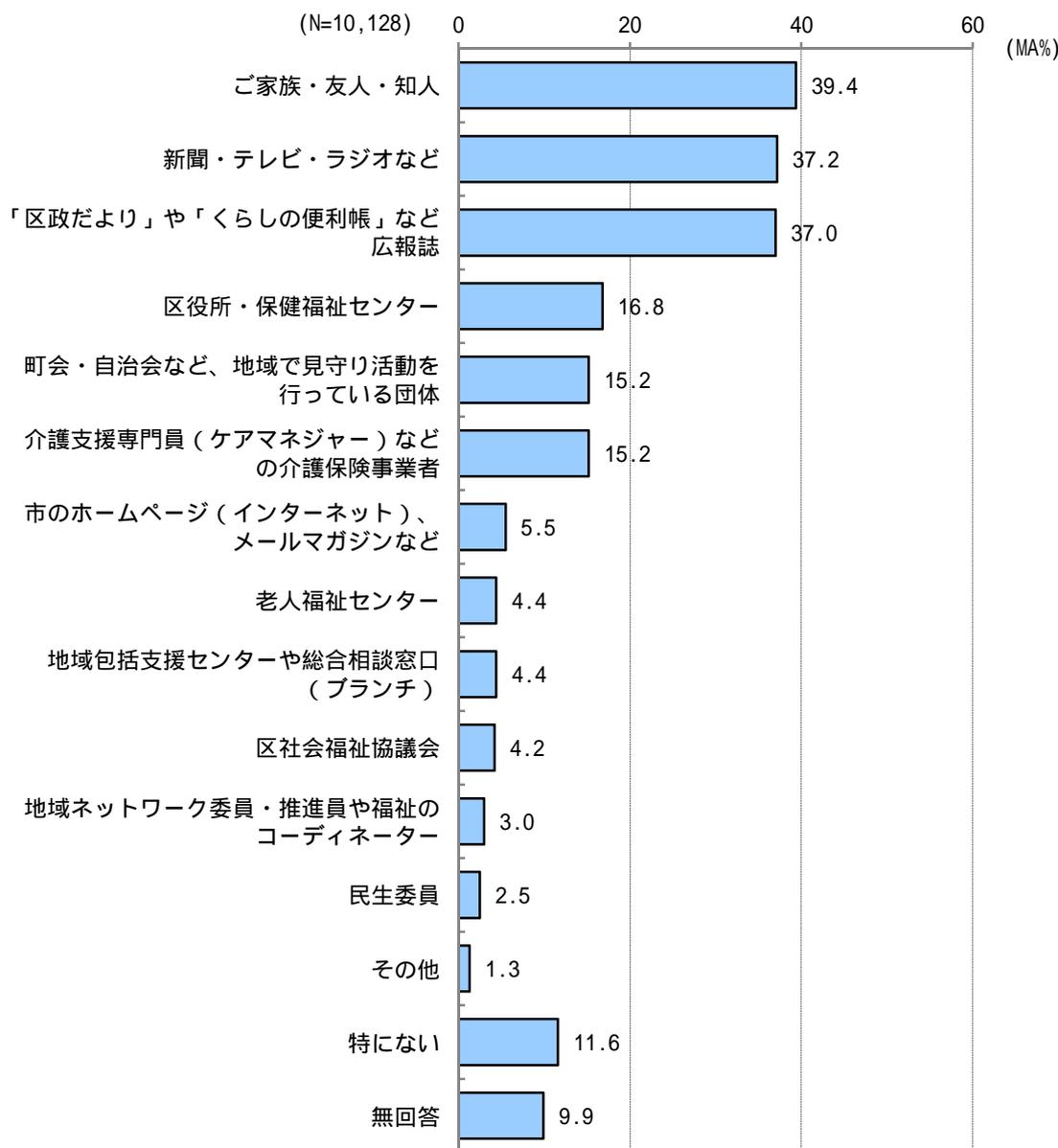


問44 高齢者向けサービスの情報の入手方法

あなたは、高齢者向けのサービスなどの情報をどこから得ていますか。(はいいくつでも)

【図44 高齢者向けサービスの情報の入手方法】



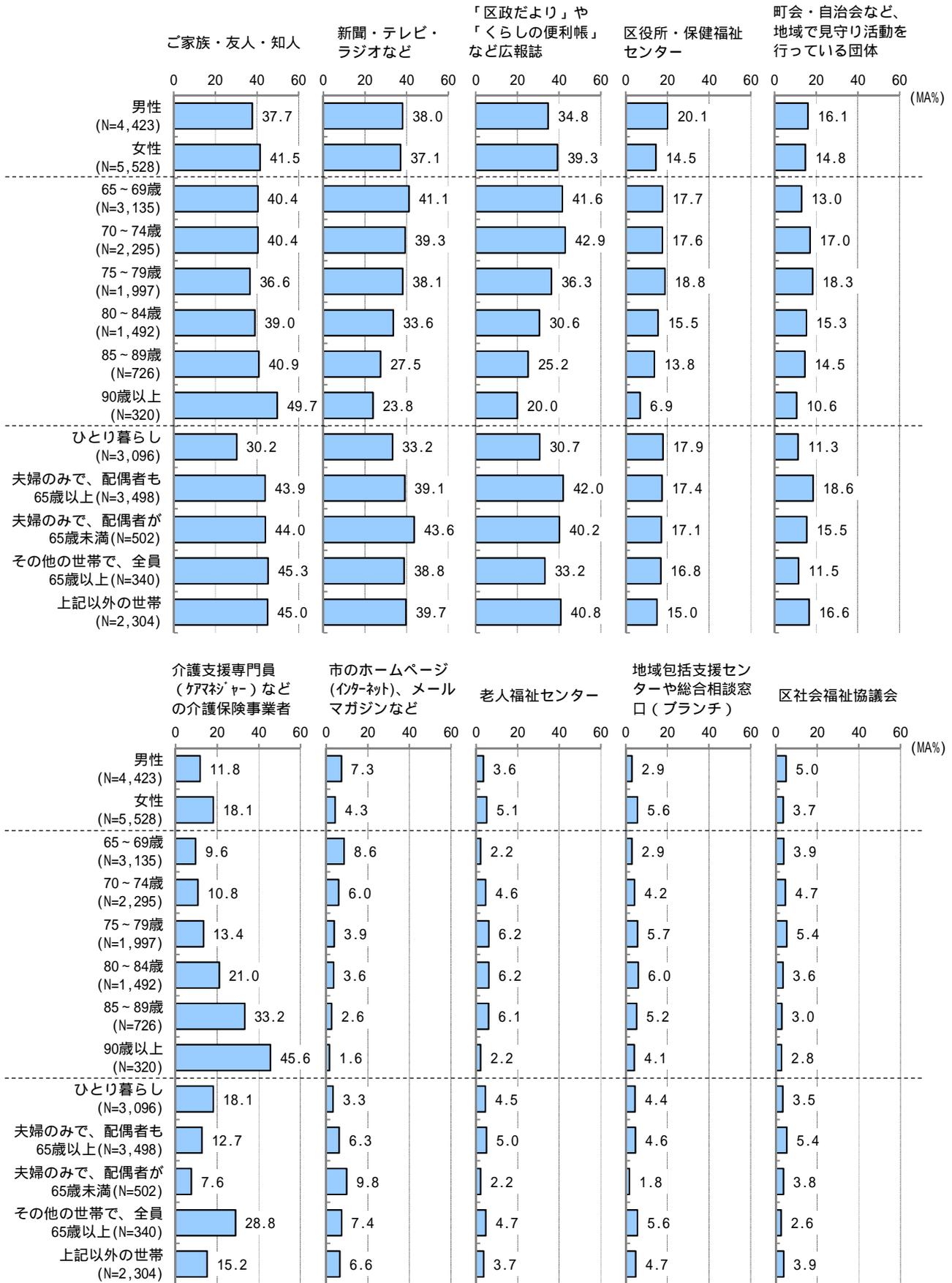
高齢者向けサービスの情報の入手方法については、「ご家族・友人・知人」が39.4%と最も多く、次いで「新聞・テレビ・ラジオなど」(37.2%)、「区政だより」や「くらしの便利帳」など広報誌」(37.0%)となっている。また、11.6%は、入手方法が「特にない」と回答している。(図44)

性別でみると、男性では、「新聞・テレビ・ラジオなど」が最も多い回答となっており、女性では、「ご家族・友人・知人」が最も多い回答となっている。

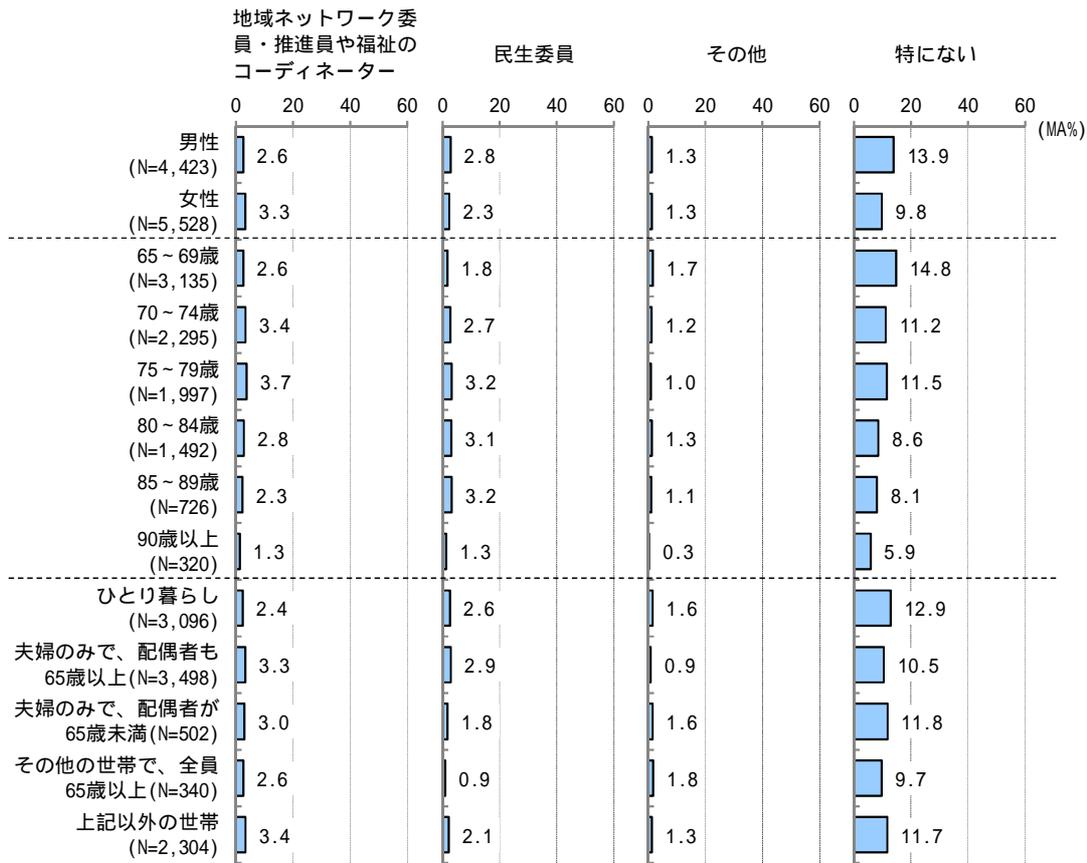
年齢別では、「介護支援専門員(ケアマネジャー)などの介護保険事業者」から情報を入手するとの回答が、高齢になるほど高くなっている。

世帯状況別でみると、「ひとり暮らし」世帯では「新聞・テレビ・ラジオなど」との回答が最も多いが、それ以外の世帯では「ご家族・友人・知人」が最も多くなっている。(図44-a)

【図44-a 高齢者向けサービスの情報の入手方法（性別・年齢別・世帯状況別）】



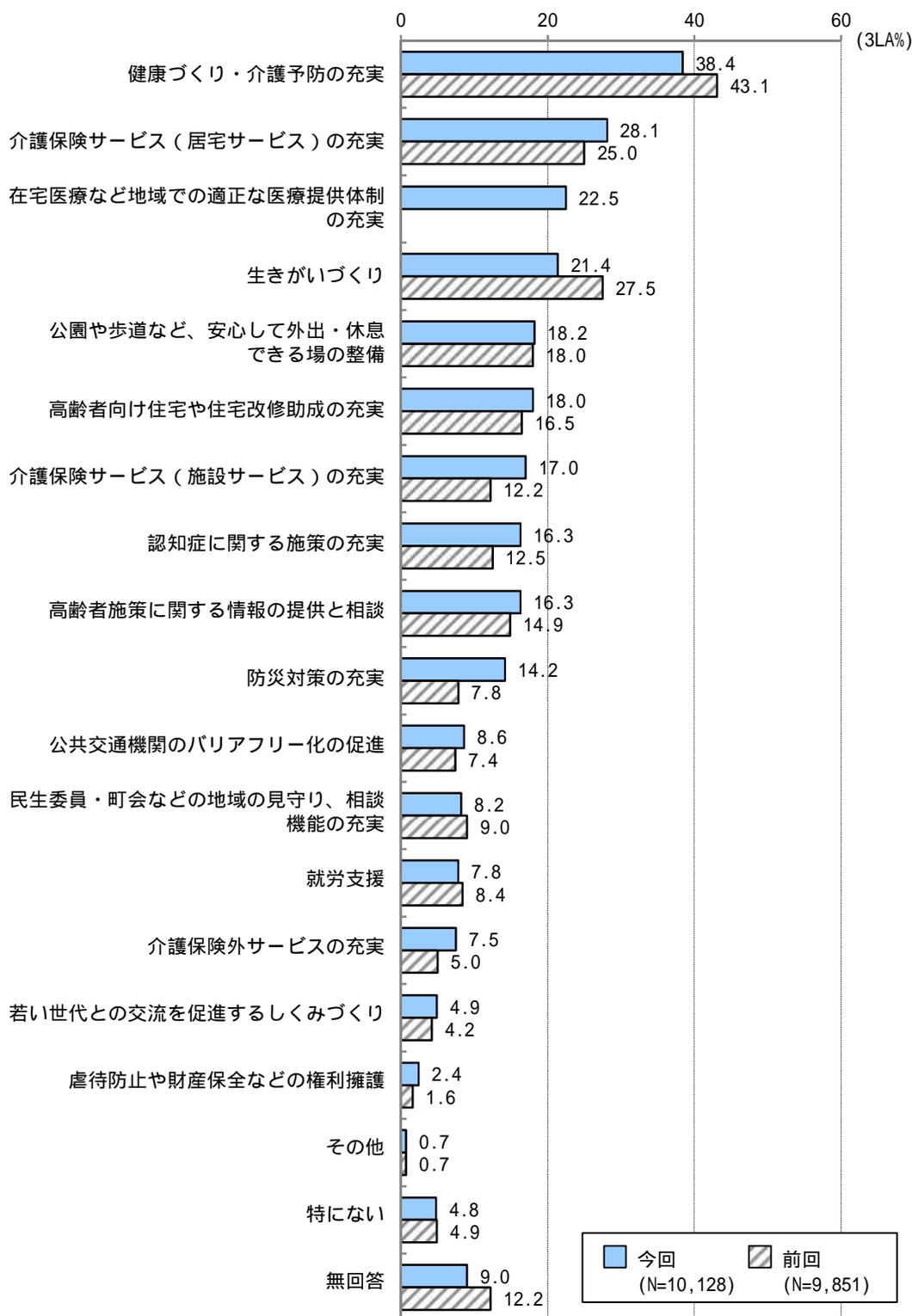
【図44-a 高齢者向けサービスの情報の入手方法（性別・年齢別・世帯状況別）】



問45 重点を置くべきと考える高齢者施策

あなたは、高齢者のための施策としてどのような点に重点を置くべきだと思いますか。主なものに3つまでをつけてください。(は3つまで)

【図45 重点を置くべきと考える高齢者施策】



高齢者のための施策として重点をおくべきものとしては、「健康づくり・介護予防の充実」が38.4%で最も多く、次いで「介護保険サービス(居宅サービス)の充実」(28.1%)、「在宅医療など地域での適正な医療提供体制の充実」(22.5%)となっている。

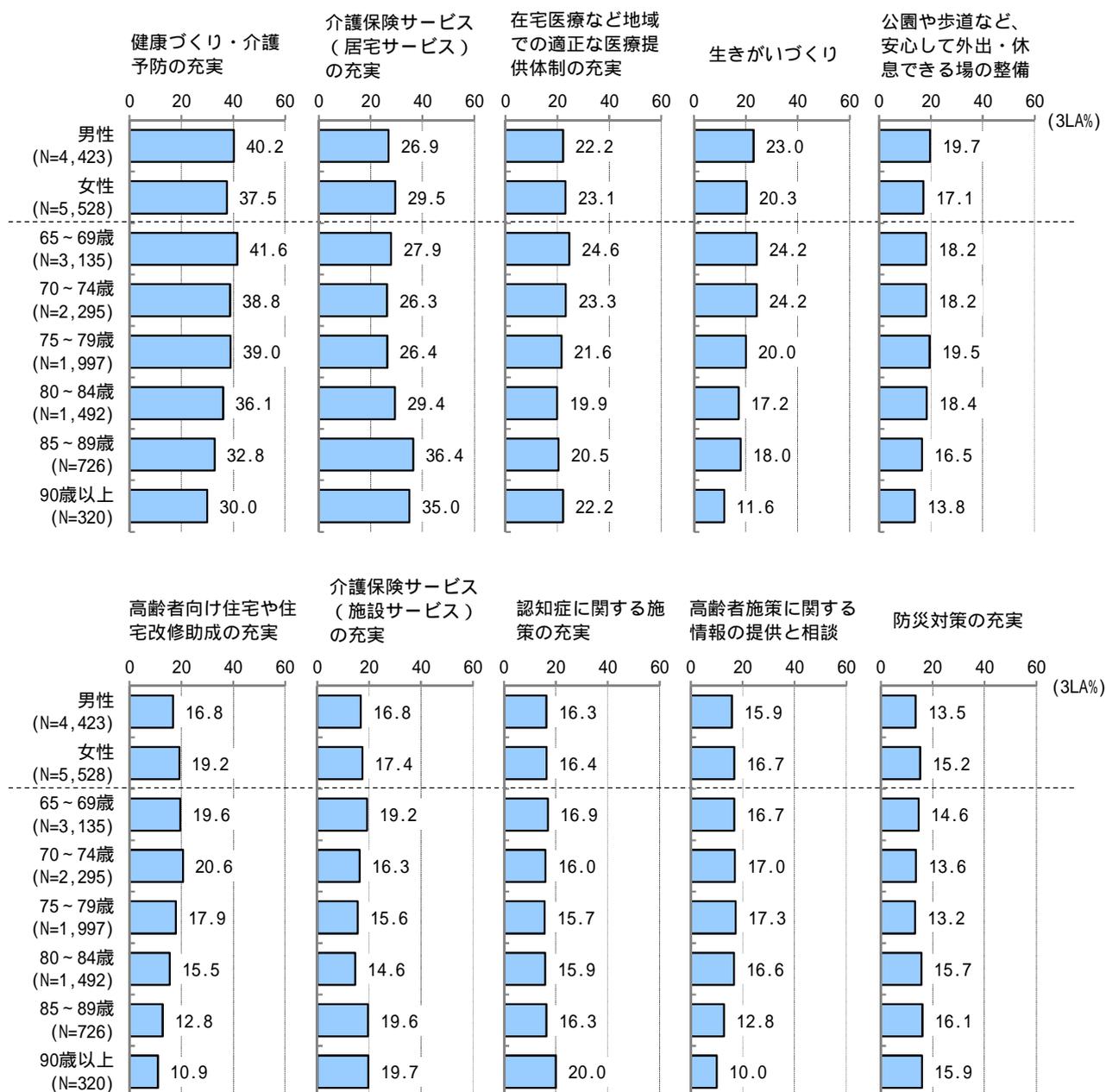
前回調査と比較すると、前回も「健康づくり・介護予防の充実」が最も多いが前回より低く、「生きがいがづくり」の回答割合も前回より低くなっている。(図45)

性別でみると、大きな差はみられない。

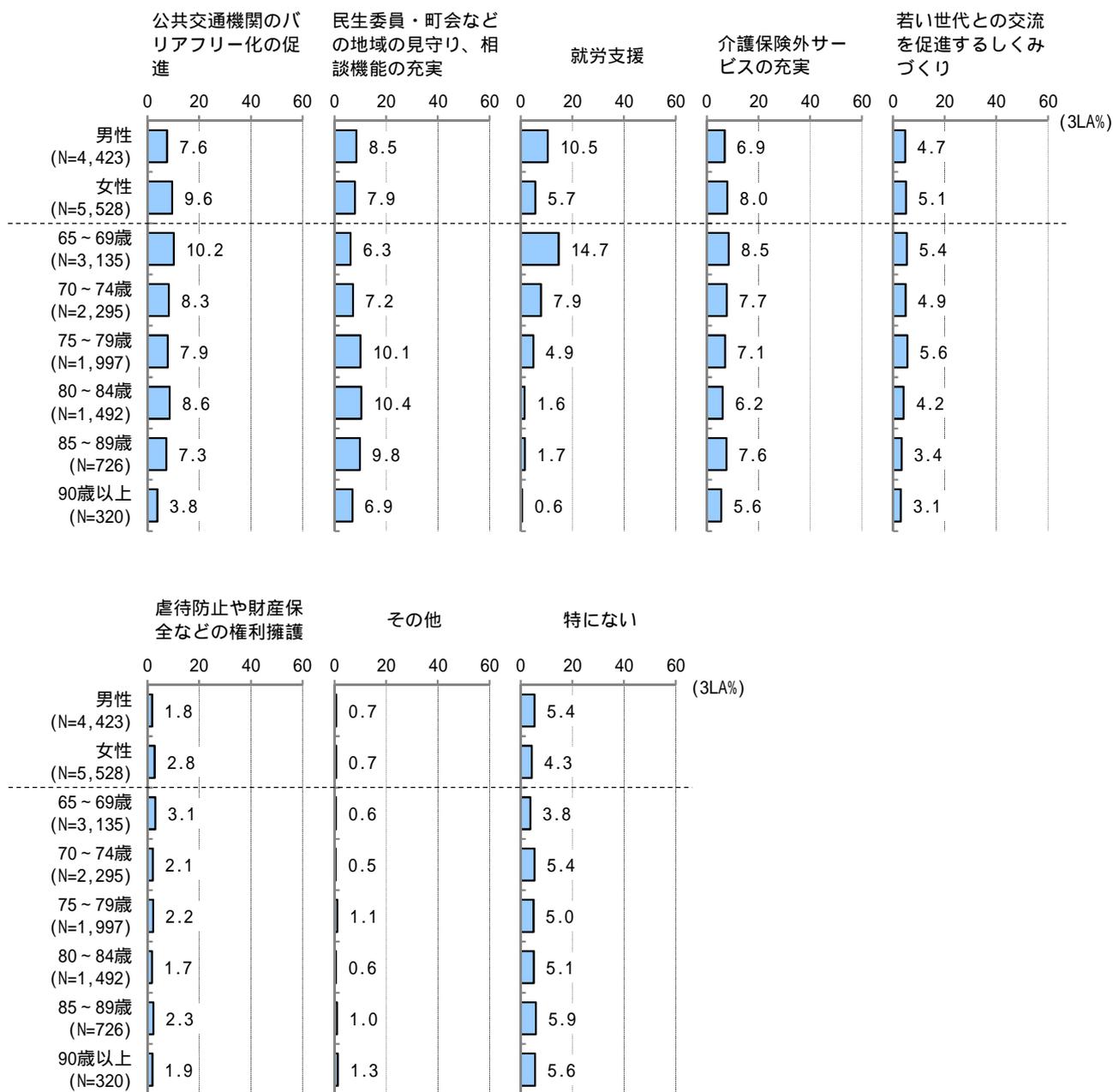
年齢別でみると、「健康づくり・介護予防の充実」、「生きがいがづくり」については、概ね高齢になるほど回答割合が低くなっている。

一方、「介護保険サービス(居宅サービス)の充実」については、高齢になるほど回答割合が高くなっている。(図45-a)

【図45-a 重点を置くべきと考える高齢者施策(性別・年齢別)】

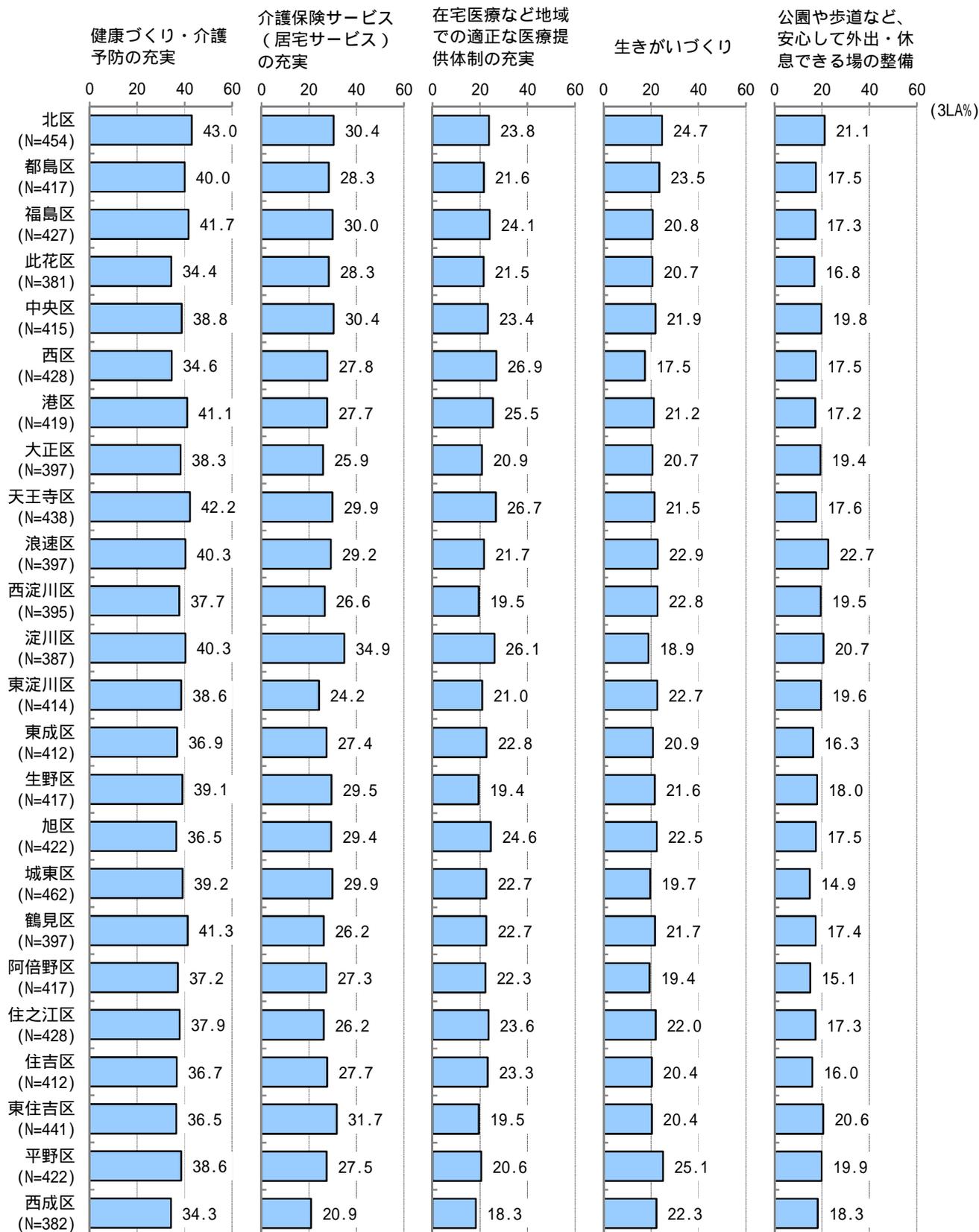


【図45-a 重点を置くべきと考える高齢者施策（性別・年齢別）】

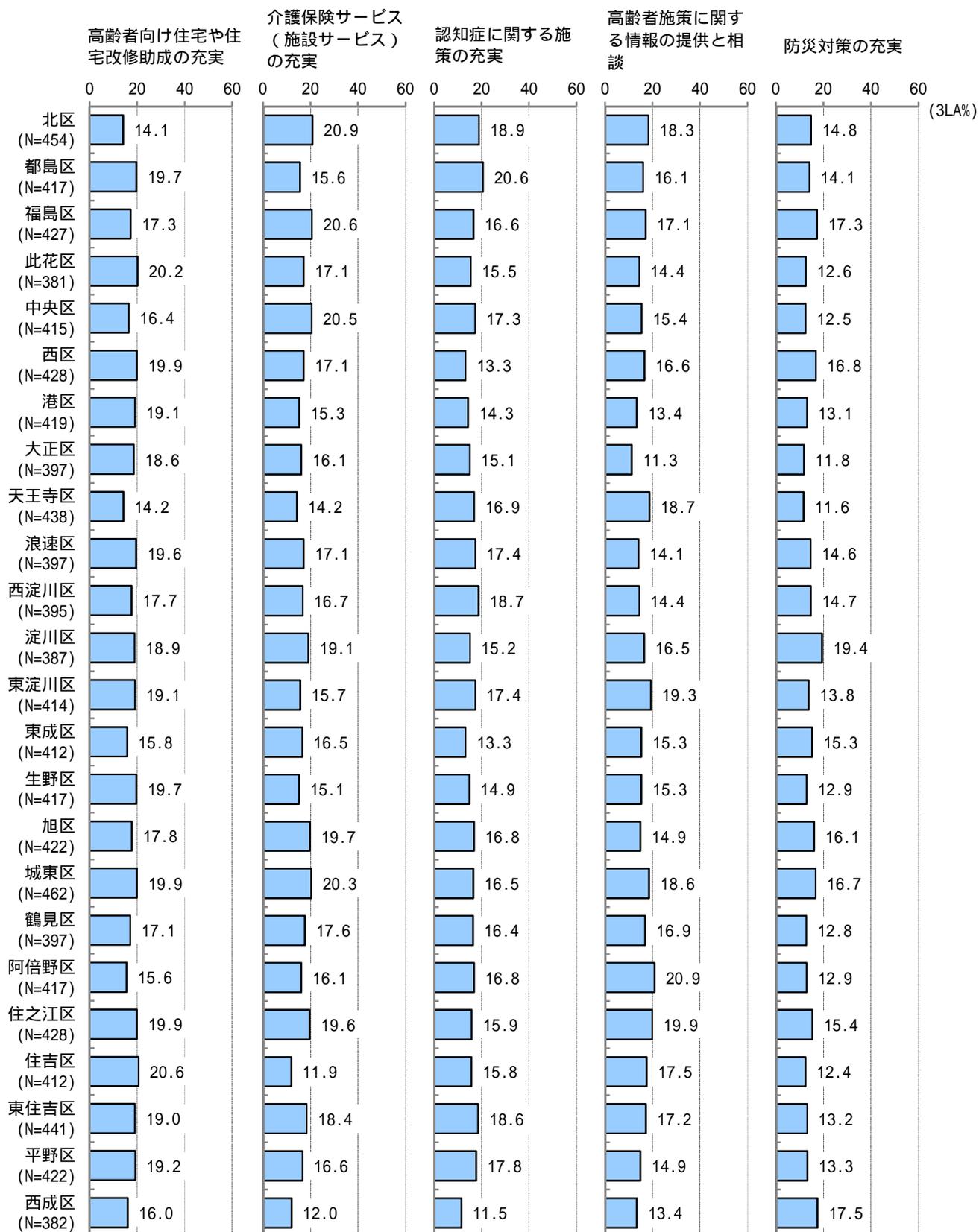


居住区別でみると、いずれの区も「健康づくり・介護予防の充実」が最も多く、次いで西成区は「生きがいづくり」が、それ以外の区では「介護保険サービス（居宅サービス）の充実」が続いている。（図45-b ～ ）

【図45-b 重点を置くべきと考える高齢者施策（居住区別）】



【図45-b 重点を置くべきと考える高齢者施策（居住区別）】



【図45-b 重点を置くべきと考える高齢者施策（居住区別）】

